

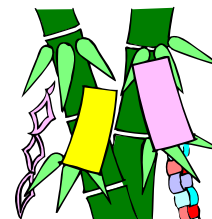
震災復興支援 “今、私たちにできること”

～Pray for Japan～

## みんなの願い込める七夕飾り

2011年6月29日～7月7日まで

短冊への記入を、6月1日より受付開始



ホテルニューオータニ博多（福岡市中央区渡辺通 総支配人 山本 圭介）では、2011年の七夕に合わせて、お客様に願いを込めた短冊を書いていただく七夕飾りのイベントを実施いたします。短冊は、東日本大震災を受けて、「Pray for Japan」をテーマに、6月1日より記入を受付、1枚50円を目安に募金箱を設置して任意で募るものとします。お書きいただいた短冊は、6月29日より9日間、1階ロビーに七夕飾りを設置し（協力：㈱博多レインボウ）お披露目をいたします。イベント終了後、短冊は福岡県小郡市にある七夕神社への奉納。さらに、募金は、復興支援プロジェクト「ハガキのちから」を通じて、切手貼済みの絵葉書に替えて被災地へ贈ります。

### 「七夕飾り～Pray for Japan～」実施概要

[ 日程 ] 2011年6月29日(水)～2011年7月7日(木)まで

**※短冊の記入を、6月1日より受付いたします。**

[ 場所 ] 1階ロビー

[ 内容 ] 短冊は、1階ロビー設置の特設記入台で短冊へ願い事をお書きいただきます。

ホテルスタッフが一旦お預かりして飾りつけを行います。

尚、短冊1枚につき、50円を目安に募り、集まった募金は、被災地に切手貼り済みの絵葉書として贈ります。

[ 問合せ ] 092-714-1150（広報担当）

#### 参考：七夕神社（媛社神社 読み：ひめこそ）

神社の正式名称を媛社（ひめこそ）神社と称し、通称「七夕神社、七夕さん」と呼ばれ、1000年以上前に創建されたことが肥前国風土記に記載。由縁は宝満川を天の川になぞらえ、対岸の稲吉にある老松神社に牽牛社を祀り彦星と織姫という中国の七夕伝説や、七夕神社の第2鳥居に書かれた、「棚機（たなばた）神社」という額面があり、七夕祭りが盛大に催されていたことなども七夕の風習が自然と親しみやすくなり、七夕神社と呼ばれるようになった由縁のようです。

#### 復興支援プロジェクト「ハガキのちから」

ご家庭にある使われていない絵ハガキに切手を貼ったものを集め被災地に届け、被災者の「伝えたい方」に近況やメッセージを綴っていただき、送っていただくためのプロジェクトです。

<http://ameblo.jp/hagaki-no-chikara>

<取材に関するお問合せ先>

ホテルニューオータニ博多 マネージメントサービス部

広報担当 大谷 綾子

電話 092-714-1150 FAX 092-715-2055

〒 810-0004 福岡市中央区渡辺通1-1-2

<http://www.newotani-hakata.com>